園だより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和７年７月１日
中　原　保　育　園

梅雨が明けていないというのに、連日の猛暑に体調管理が大変です。保育園でも暑さ指数計測器とにらめっこしながら、今がチャンスと園庭での活動や水遊びを楽しんでいます。
暑さ対策しながら、園庭だけでなく室内でも体を存分に動かし、心身ともに発散できる工夫をしていきたいと思います。

＊７月の予定＊

・　３日（木）三者連携保育（元気っこ集会）
　　【幼児クラス】
・　７日（月）七夕集会【幼児クラス】
　　七夕会食【全クラス】
・１６日（水）　れいんぼー写真撮影【全クラス】
（午前中の子どもたちの活動を業者が撮影します）
・２４日（木）園医健診【もも組（１歳児クラス）】

※7月7日～１０日、１４日～１７日
　２日間ずつ各２名の計８名、川崎市立看護大学実習生を受け入れます。

※この他に身体測定、避難訓練を行います。

＊専門職からのおはなし＊

幼児クラス中心に定期的に看護師や栄養士といった専門職からのお話があります。６月はプライベートゾーンの話やカルシウムの話しを聞きました。視覚的にわかりやすく、子ども達も関心をもって聞いていました。
また、７月３日の三者連携保育（保育士・栄養士・看護師）では「夏の過ごし方」をテーマに集会形式でお話を聞く機会があります。

＜園長コラム＞

６月に、近隣の中学校の２年生の生徒さんが「職業体験」で中原保育園に来園しました。園児たちと一緒に、園庭で虫探しや鬼ごっこ、保育室内では保育士が読む絵本や紙芝居を一緒に楽しみました。「お兄さん先生」（なんと全員男子）と呼ばれ恥ずかしがりながら、保育士体験をしていました。中学生と保育園児と年齢の違う子ども達がお互いに触れ合う経験となり、良い機会でした。

ニュースで保育士不足と放送されているのを見たり聞いたりしますが、実際に、保育士養成校（大学・短大・専門学校）では入学希望者が減少しています。０歳から６歳までの成長著しい時期に触れ合いや喜怒哀楽を共に味わえる、保育士は本当に魅力ある職業です。

今回の中学生が職業体験でどのように感じたかとても楽しみです。（きっと感想文をいただけるはず！）職業を選択する時期として大学や短大、専門学校等入学時より、未来の保育士を発掘出来るよう、保育士の魅力を発信していきたいです。

これからも、保育実習生や看護実習生が多数実習に来園します。
保護者の皆様にもぜひ、引き続き温かく迎えてくださるようお願いいたします。

幼児クラスの様子

ちゅうりっぷ組（３歳児）

元気いっぱいのちゅうりっぷ組は、お庭遊びが大好き！春は、虫探しがブームに。最近は、雲梯や鉄棒(豚の丸焼き)に挑戦したり、三輪車やマルチパーツ、砂遊びを楽しんだり、自分の好きな遊びに夢中です。むっくりくまさんやフルーツバスケットなど簡単な集団遊びもみんなで楽しめるようになっています♪
二十日ダイコンや朝顔の種植えをし、栽培物にも取り組んでいます。
笑顔いっぱいのちゅうりっぷ組を是非覗いてみてくださいね！

ひまわり組（４歳児）

ひまわり組ではひまわり、オクラ、ピーマン、ナスを育てています。毎日水やりをしながら「葉っぱが大きくなってきたね」「花が咲いたね」と教えてくれます。先日、オクラが大きくなったので収穫し、給食室でゆでてもらい汁物に入れ、みんなで食べてみました。「おいしいね」と好評でした。これからも成長を喜びながら収穫した野菜をみんなで味わっていきたいと思います。
ダンゴムシ探しも大好きで、花壇をじっと見つめ、「見つけた！」とすばやく指でつかむ姿はまるで職人のよう。バケツいっぱいに捕まえて見せあう姿がほほえましいです。最後には花壇に戻してあげる優しいひまわり組さんでもあります！

ゆり組（５歳児）

クラスでは新たに日直や当番活動が始まりました。日直では友達の前にでることに喜びを感じ、当番活動では掃除、テーブル拭き、水やりなどクラスのために頑張ってくれています。
また、ゆり組は虫が大好きで今まで飼っていたカブトムシ、青虫、メダカだけではなく、新たにニホンヤモリの飼育をすることにしました。ヤモリは飼うことが難しいですが、どうしても飼いたいというので有志で『やもり委員会』を設立。自分たちでおはなしタイムを実施し餌当番や水やり当番を決めて、日々のお世話を子ども達が主体になって取り組んでいます。園庭では遊具や転がしドッジボール、氷鬼で元気に遊んでいて、最近では泥団子づくりが流行しそうな予感！！楽しいことや、やりたいことを見つけ元気に遊び、暑い夏を元気にのりきりたいと思います！！

イラスト出典：メイト